

科目ナンバリング		U-LAS03 10007 SB48							
授業科目名 <英訳>		外国文献講読（法・英）II-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Law, English)II-E1				担当者所属 職名・氏名		法学研究科 教授 横山 美夏	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	火3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
比較法の観点から、欧米の法に関する文献講読を通じて、日本法との共通性および日本法の特徴を考察するとともに、精確かつ批判的に外国語文献を読む訓練を行う。									
【到達目標】									
・英語文献の読解力を高める。 ・精確な日本語訳ができるように、日本語の表現力を高める。 ・比較法についての基礎知識を身につける。									
【授業計画と内容】									
第1回 イン트로ダクション 授業の進め方などを説明した上で、分担を割り振る。具体的な配分については、受講生のペースを考慮する。 第2回～第14回 指定文献の講読と検討 対象文献を講読する。 対象文献は、追って指示する。 適宜、内容について必要な解説を行うほか、履修者間において議論を行う。 第15回 期末試験 第16回 フィードバック（具体的な方法については別途連絡する）									
【履修要件】									
外国文献講読（法・英）は専門への導入コースなので二回生以上を対象とする。									
【成績評価の方法・観点】									
平常点（授業への参加状況、講読の内容：40％）と期末考査（60％）による。									
【教科書】									
授業に必要な資料はPandA等により配布する。									
【参考書等】									
（参考書） 授業中に紹介する									
----- 外国文献講読（法・英）II-E1(2)へ続く↓↓↓									

外国文献講読（法・英）Ⅱ-E1(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回指定される範囲について、担当者が提出した和訳文を参考にしながら予習し、和訳文への論評ができるよう準備しておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

この科目は法学部生を対象に開講される科目です。履修人数に余裕があれば、法学部以外の学生も履修することが可能ですが、法学部事務室で事前申込が必要です。詳細は履修（人数）制限に関するお知らせで確認してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]

法学部